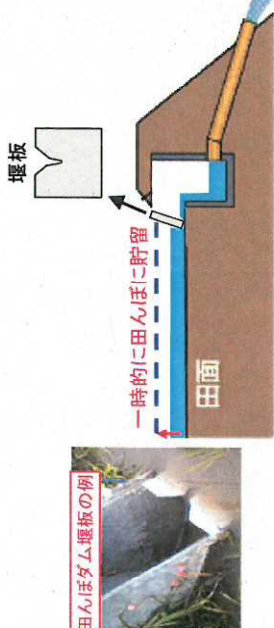


# 農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進（「流域治水」の取組）

都市・市街地の近傍や上流域には、水田が広がり、多くの農業用ダム・ため池・排水施設等が位置している。これらの農地、農業水利施設の多面的機能を活かして、あらゆる関係者協働の取組である「流域治水」を推進する。

## 水田の活用（田んぼダム）

- 田んぼダム（排水口への堰板の設置等による流出抑制）によって下流域の氾濫被害リスクを低減。



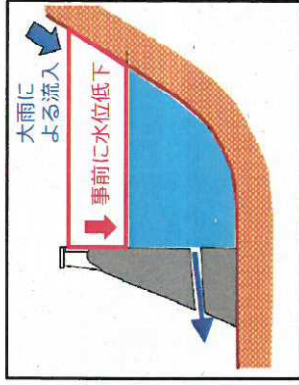
### 【施設の整備等】

- 水田整備、田んぼダムの取組促進

## 農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで、洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地区の状況に応じて、放流水を地区内の調整池等に貯留】

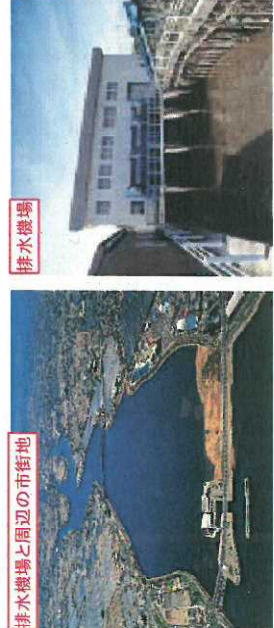


### 【施設の整備等】

- 施設改修、堆砂対策、施設管理者への指導・助言等

## 排水施設の活用

- 農作物の氾濫被害を防止するための排水機場等は、市街地や集落の氾濫被害も防止・軽減。



### 【施設の整備等】

- 既存施設の改修、ポンプの増設等

## ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで、洪水調節機能を発揮。

- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリットを設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を増大。



### 【施設の整備等】

- 堤体補強、洪水吐改修、施設管理者への指導・助言等

